

# 西大和つうしん

2014年 3月号

No.381



2月16日 例会山行：葛城山

奈良県勤労者山岳連盟  
西大和山の会

# 西大和つうしん

第381号(2014年3月号)

## 【目次】

3月度山行計画.....	1
3月度・4月度カレンダー.....	2
山行・行事等参加メモ.....	3
<b>山行報告</b>	
例会山行1 《1月19日》 葛城・金剛の山 紅葉谷から金剛山(勝尾).....	4
例会山行1 《1月26日》 大峰の山 観音峰(玉越).....	6
HLS教育山行 《2月2日》 鈴鹿の山 御在所岳(杉川).....	7
例会山行1 《2月9日》 鈴鹿の山 国見岳(的場).....	8
例会山行2 《2月16日》 葛城・金剛の山 葛城山(勝尾).....	9
室内例会だより(1/29).....	10
運営委員会だより(2/22).....	11

## 3月度山行計画

～のんびりと花満つ前の福貴の里を歩きましょう～

◆3月9日(日)：例会山行1 ◆信貴・生駒の山《福貴の里から枚岡神社》

〔L：多賀 / 緊連：都築〕

【集 合】近鉄生駒線平群駅 8:30

【コース】平群駅～(20)～白山神社～(5)～藤田家～(60)～広域農道～(50)～十三峠  
～(30)～鐘の鳴る丘～(30)～鳴川峠～(40)～ぼくらの広場～(65)～枚岡神社

【帰着予定】近鉄王寺駅 15:30 頃

～早春の大和三山に古代のロマンを偲んで～

◆3月16日(日)：女性部山行 ◆奈良中部の山《大和三山と甘樫の丘》

〔L：村田 / 緊連：都築〕

【集 合】橿原神宮前駅(中央口) 9:00

【コース】橿原神宮前駅～橿原神宮～畝傍山～橿原神宮前駅～甘樫の丘～

香久山～藤原京(切ヶ原)～耳成山～八木駅 【歩程】約5時間(17km)

【帰着予定】八木駅 15:00 頃

～湖東の秀峰「近江富士」を歩く～

◆3月30日(日)：例会山行1 ◆湖東の山《三上山》

〔L：高橋 / 緊連：都築〕

【集 合】JR 王寺駅 7:00

【コース】JR 野洲駅(9:15)～登山口(10:00)～三上山(10:50)～花緑公園(11:40/12:10)  
～古代峠(12:20)～田中山(13:35)～旗振山(13:40)～野洲駅(14:45)

【帰着予定】JR 王寺駅 17:00 頃

# 西大和山の会 カレンダー

3 月		4 月	
1 土		1 火	県連理事会
2 日	県連定期総会(12:15-17:00)	2 水	
3 月		3 木	
4 火	県連理事会	4 金	
5 水		5 土	
6 木		6 日	近畿ブロック搬出講習会(大津市比良げんき村)
7 金		7 月	
8 土		8 火	
9 日	例会山行 信貴生駒 福貴の里(多賀)	9 水	
10 月		10 木	
11 火		11 金	
12 水		12 土	
13 木		13 日	【予定】公開山行(杉村)
14 金		14 月	
15 土		15 火	
16 日	女性部山行 奈良中部 大和三山(村田)	16 水	
17 月		17 木	
18 火		18 金	
19 水	会報原稿締切	19 土	
20 木		20 日	【予定】例会山行(田中初)
21 金		21 月	
22 土		22 火	
23 日	定期総会(13:00)・室内例会(15:10)	23 水	会報原稿締切
24 月	↳3/23 懇親会(17:00 昼台乳)	24 木	
25 火		25 金	
26 水		26 土	
27 木		27 日	【予定】例会山行(藤本)
28 金		28 月	
29 土		29 火	
30 日	例会山行 湖東 三上山(高橋)	30 水	室内例会
31 月			

## 山行・行事等参加メモ

※夏山山行の参加・不参加は 2/26 現在での調査結果です。

入会順		例会 2/26 室内 例会	例会 3/9 福貴 の里	例会 3/16 大和 三山	例会 3/30 三上 山	自主 3/1 伊吹 山		夏山 甲斐駒 千丈	夏山 北阿ノス 表銀座	夏山 劔岳
1	(窪田)									
2	都築	○	×緊	×緊	×緊			○	×	×
3	藤井	○	○	○	△			×	○	×
4	(石田)									
5	多賀	○	○L	×	×			△	×	×
6	田中悦	○	○	○	○			×	×	×
7	島崎	○	○	○	×	緊		△	○	○
8	田中初	○	○	○	○			×	×	×
9	村田	○	○	○L	○			△	×	×
10	林	○	○	×	○			×	○	×
11	辻	○	○	×	×			△	×	×
12	勝尾	○	×	○	○			○	○	×
13	藤本	○	○	×	×	○L		△	○	×
14	杉村	○	×	○	○			○	△	×
15	内田	×								
16	高橋	○	○	○	○L			×	×	×
17	玉越	○	○	×	○			△	×	×
18	的場	○	×	○	×	○		×	○	○
19	杉川	○	×	○	○			×	×	×
20	阪口	○	×	×	×			○	×	○
21	橋本	○	○	○	△			△	×	×
22	今井	○	○	○	○	○		○	×	○
23	(高田)	休 会 中								
24	亀高	○	○	○	×	○		×	△	×
25	松浪	×								
26	亀井	○	○	○	○			○	○	×
	合計	21	15	14	11+α	4				

## 例会山行2（奈良県連交流山行）

葛城・金剛の山 《紅葉谷から 金剛山》

【日 程】1月19日（日）曇りのち雪

【参加者】L 藤本・SL 藤井・田中(悦)・辻・勝尾・杉村・内田・杉川・阪口・橋本・亀高・亀井（西大和より12名、他会より32名、計44名）

【コースタイム】水越峠(8:30)～カヤンボ(9:10)～紅葉谷～葛木神社裏(10:55)～山頂広場(11:00/12:00)～大日岳(12:20)～六道の辻(12:30)～カヤンボ(13:10)～水越峠(13:45)

県連交流山行がオオヤマレンゲの会の主催で金剛山登山となった。丸滝谷コース（参加者2名で取り止め）、紅葉谷コース、郵便道コースと3コースに別れて登り、山頂広場で一同会するという趣向である。我々は中級の紅葉谷コースに参加する事になり、交流山行には日帰り近場の山ということもあったのか12名の参加があった。社会教育センター駐車場で一同集合し、私達は3台の車にて水越峠へ移動する。登山口で簡単な顔合わせの後、うっすら雪の積もるガンドガコバ林道からカヤンボへ向かって歩く。カヤンボから沢に下り渡渉して紅葉谷に入る。葉を落とした木々、倒木、下草の笹、沢沿いの岩、全てが雪を被る中流れる沢の水。その白い谷をカラフルな登山姿の22名が長い列を成して登って行く。暫くして凍っていて滑りやすいのでアイゼンを装着した。アイゼンを装着するとつまずきやすいが滑らないので安心感がある。風も無く静かに雪が降る中、渡渉を繰り返し幾つかの堰堤を越え登る。途中の足場の悪い堰堤では、固定ロープを付けてもらい無事通過する事ができた。落



下する沢の水が凍り綺麗な氷塊が出来ている堰堤の手前で、沢を離れ急な坂を尾根に登る。周りは一面繊細な美しい霧氷の世界だった。尾根を登り切ると葛木神社の裏に出て杉木立の中を神社へ。神社周辺では数々の登山グループを始め、空手の寒稽古の人々や親子連れ等で賑わっていた。山頂広場に着くとオオヤマレンゲの方々がすでに豚汁を作って待って居て下さり、その豚汁をご馳走になる。冷えた体に温かい豚

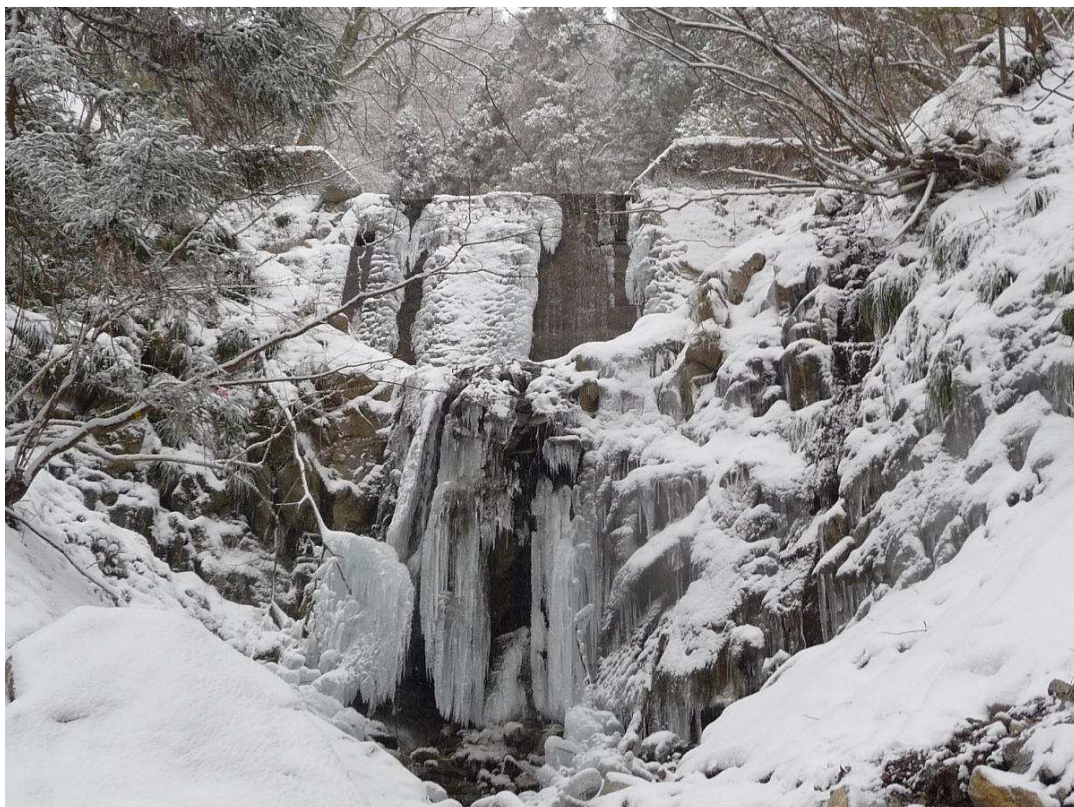
汁が何より嬉しい。郵便道のコースの方々も順次到着され、各々昼食タイムとなる。ゆっくり休憩した後全員の写真を撮り、又2コースに別れて下山する。下山直後、後の数人がいない事に気付き捜しに行くというハプニングもあったが、(混雑した



広場を通る時に自分の前の人を見失った様だ。) 全員揃って下山開始。大日岳、六道の辻と尾根を下り、カヤンボから朝と同じ道を水越峠まで歩いた。

登りの時には雪が降り、又顔が痛くなる位気温も低く、素晴らしい霧氷も見られて冬の山を満喫出来ました。オオヤマレンゲの皆様は準備も大変だったことと思います。色々とお難うございました。お陰で楽しい山行が出来ました。

(勝尾 栄美子)



紅葉谷上部、堰堤の氷結

## 例会山行 1

### 大峰の山 《観音峰》

【日 程】 1月26日（日）曇り時々雨

【参加者】 L 林・SL 的場・島崎・藤井・亀高・高橋・玉越・勝尾・内田・亀井・多賀・藤本・杉川・杉村・今井 （15名）

【コースタイム】 登山口 P(10:05)～神社跡休憩所(11:00)～展望台(11:25)～神社跡休憩所(11:50/12:20)～登山口バス停(12:58)～洞川温泉バス停(13:55)

前夜に雨が降り、雲のおふとんが放射冷却を防いだため、朝から気持ち悪いほど温かった。駅まで歩くのにもじんわり汗をかく。

下市口駅からのバスは、われわれの他は数名の登山客だけで空席も少しあった。



雪がないかもしれないと心配していたが、登山口 P にはちゃんと雪が積もっていた。アイゼンを付け準備を整える。

吊橋を渡って出発。2 年前に例会山行で来た時より雪は少ない。昨夜の雨が凍結しているところもある。観音の水を過ぎ、第 1 展望台の道標に着くが、この曇り空では展望は期待できないため今回はスルーした。暑くなり衣服調整をするが、しばらく歩くとあられが降ってきてまた上着を着る。

足元の氷に黄色い土がかぶり、見てるときのな粉のわらびもちが食べたくなる。そんなことを考えながら神社跡の休憩所に着いたのは 11 時。東屋が混んでいたので先に展望台に向かう。25 分ほどで展望台に着くも、曇天に霧が立ち込め何も見えない。晴れていれば大日山・稲村ヶ岳・バリゴヤの頭などが一望できる。

山頂の霧氷も期待できず、帰りのバスの時刻があるため、本日はここで引き返し、東屋で昼食休憩を取った。洞川温泉の登山口までズンドコズンドコ歩く。バスの時刻より早く着いてしまったので、温泉街の宿で休憩。お休みにもかかわらず、温かいお部屋とコーヒーを用意していただいた。展望には恵まなかったが、色んな人のおかげで気持ちの良い山行となった。



(玉越 啓子)

## 県連ハイキング・リーダー学校教育山行

### 鈴鹿の山 《藤内沢経由 御在所岳》

【日 程】2月2日(日) 雨のち曇り

【参加者】杉川(他会より5名、計6名)

【コースタイム】冬季ゲート(9:30)～裏道登山口(10:15)～藤内小屋(10:50)～藤内沢  
～藤内小屋(14:50)～冬季ゲート(16:15)

ハイキングリーダー学校最後の山行は御在所岳の雪山山行でした。

天気は雨のち曇り。登り始めは雨。嫌な予感。気温も高め。鈴鹿スカイライン冬季ゲートに車を駐車し登山口へひたすら歩く。登山口に到着も雪は無し。

雨は少しずつやんできた。ほっとする。まずは藤内小屋を目指し歩き始める。藤内小屋まで歩くも雪は無し。うーん、やはり今週は暖かいので、雪は少ないかなとは



は思っていました。がここまで少ないとは予想外でした。

藤内小屋の前で小休止し藤内出合まで歩く。ここでやっとアイゼン、ピッケルを用意する。今回はここより裏道を外れ、藤内沢を登り御在所岳へ登るルート。向かう先には藤内壁。クライマーが取り付いている。なかなかすごい眺め。私達は藤内壁を左に見ながら急な斜面を登る。が道がわからない。色々と探しましたが、時間もなくなり撤退という事になりました。

雪山山行というには余りに雪が少なかったと話しながら下山。まあ、これも登山と皆で納得し、帰りに温泉に入り、食事をし帰りました。

この山行にてハイキングリーダー学校の全日程が終了。春に始まりあつという間に終了しましたが本当に勉強になったと思います。他の会の話も色々聞くこともできましたし、自分自身の中で登山に対する考えに幅がでたように思います。よき指導者、よき仲間巡りに巡り合え本当に楽しく学ぶ事ができました。まだまだ学ぶことは多いですがこの経験を今後の登山に生かしていける用に使いたいと思います。

このような機会を与えて頂き有難うございました。

(杉川 明裕)



## 例会山行 1

## 鈴鹿の山 《国見岳》

【日 程】 2月9日（日）曇り時々雪

【参加者】 L 藤井・島崎・田中(悦)・勝尾・杉村・的場・亀高（7名）

【コースタイム】 ロープウェー乗場(8:47)～藤内小屋(9:59/10:12)～6合目(10:54)～  
国見峠(11:38)～石門(11:55)～国見岳頂上(12:17)～途中昼食(15分)～藤内  
小屋(13:55/14:13)～ロープウェー乗場(15:05)

今日は予定より2名減の7名参加で出発。ロープウェー乗場に着くと、小学生のような団体が、並んでロープウェーを待っている。その横を通り、階段をくだり、すぐに登りになる。コースは裏道登山道である。道路が通っているところまでの階段がけっこう急で、また登り初めということありきつかった。

5年程前に集中豪雨があったらしく、それで登山道や小屋が被害を受け、新しい迂回路に行く。対岸に新しい日向小屋（昨年7月に新築したそうです）が見える。それを過ぎ、危なっかしい沢沿いの岩場を過ぎ、しばらく行くと積雪が出てきた。

出発から1時間ほどで藤内小屋に着く。木々の合間から四日市市街や伊勢湾が見



える。ここからアイゼンをつけて登る。先月の観音峰の時は6本爪だったが、今日は雪が多いと思って12本爪を持ってきた。登っていくと兎の耳や藤内壁が徐々に見える。ロッククライマーのような登山者ともすれちがう。大雪のニュースで、こちらも豪雪かと思っていたが、それほどでもなく、国見峠では足が膝まで入るほどの雪を予想していたが、そうでもなく、大雪の場合は御在所岳に登る

ということであったが、国見岳に向かう。時折ガスが切れて、雪化粧の藤内壁や御在所岳が現れ、また伊勢湾方面も見渡せた。

石門を過ぎ国見岳の頂上に到着。頂上は樹氷の林であるが、粉雪混じりの風が少しあるので、元へ少し戻って風をよけに丁度よい巨岩のあたりで昼食となった。

御在所岳はよく登るうえ人も多いので、今日の国見岳のようにほどほどの雪と人がよかった。

(的場 喜義)

## 例会山行2

## 葛城・金剛の山 《葛城山》

【日 程】2月16日(日)曇りのち晴れ

【参加者】L 島崎・SL 多賀・田中(悦)・藤井・内田・阪口・今井・杉川・亀高・勝尾(10名)

【コースタイム】登山口(8:55)～見晴らし台(9:30)～自然研究路分岐(10:15)～葛城山頂(11:50/12:35)～二の滝分岐(13:55)～登山口(14:35)

金曜日の大雪で大又までの道路が不通になり、予定していた明神平には行く事が出来ず、急遽近場の葛城山へ行く事になった。集合時間8時というのは朝ゆっくり出来て何時もより楽である。車でロープウェイ前の駐車場に着いた時は、山は雪雲に覆われていた。路面も凍結しているので、ロープウェイ駅でアイゼンを付けて出発する。5分程でくじらの滝コースと北尾根コースの分岐に来て、北尾根コースを行く。いきなりの急登だ。一応階段状に丸太はあるが、これが階段とは思えない坂に最初から手こずる。その後も急登は暫く続き、30分程で見晴らし台に到着。この頃は天候も回復し、下は御所の市街も見え樹氷に覆われた山頂も見える。自然研究路とダイトレの分岐で自然研究路コースに入ると、雪の踏み跡が無くなり雪も深くなった。雪の積もった橋を渡って沢を横切り山腹を登る。お日様も顔を出し、凍った雪が積もった木々の枝々から溶け出し頭上に落ちてくる。木から落ちてきた雪だと思っていたら、誰かさんが上から放った雪だったなんて事もありましたが・・・。雪の中では、皆、年を忘れて子供に帰るようですね。

長かった自然研究路を過ぎた山頂近くの道で、Kさんのアイゼンのネジが取れ、アイゼンの前後が外れてしまうというハプニングがあったが、Tさんの持っていた針金で修理をする事ができた。アイゼンが外れる事など思っても見なかったが、修理に必要な針金やテープも持っておく必要があると思った。

山頂では雪遊びに来た家族連れやグループ連れで賑わい、沢山の子供達がソリに乗って滑っている。Hさん(実は私も)が山頂でのシリセードを楽しみにしていたが、こう子供達ばかりの所では滑るわけにもいかず我慢することに。

金剛山を前に見てベンチで昼食を取る。お日さんも出ていて風も無く過ごしやすかった。帰りはくじらの滝コースで下る。このコースは通行不可の所が何ヶ所かある様に書いてあったが、通ってみると危険箇所も無く、何組かの登ってくるグループにも出会い難く下山できた。葛城山はロープウェイを利用する人が多く、登山道は静かで、綺麗な新雪を踏みしめながら雪景色を楽しめ、雪の山の魅力を存分味わう事が出来ました。先頭を歩いて下さったダブルTさん、Sさんお疲れ様でした。

(勝尾 栄美子)

# 室内例会だより

【日 時】2014年1月29日(水) 19:30~21:00 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、内田、藤本、村田、田中(悦)、藤井、多賀、辻、勝尾、高橋、玉越、的場、杉川、阪口、橋本、今井、亀井、都築

## 1. 山行案内

- 2月 9日(日) 例会山行1 鈴鹿の山(国見岳) L 藤井
- 2月16日(日) 例会山行2 台高の山(明神平) L 島崎
- 2月23日(日) 例会山行1 比良の山(大谷山) L 藤本

## 2. 山行報告

- 1月1日(水・元日) 初日の出山行 王寺付近の山(明神山) L 都築 6名、他1名
- 1月4日(土) 自主山行 紀泉の山(紀泉アルプス雲山峰) L 島崎 9名
- 1月12日(日) 自主山行 信貴・生駒の山(生駒山~信貴山) L 藤井 12名

## 3. 連絡その他

### ・県連より報告

県連事務所移転完了 (移転先住所) 〒639-1157 大和郡山市新中町3番地  
若草山モノレール計画の中止の署名について、西大和は室内例会で署名  
県連交流山行 1月19日(日) 金剛山 西大和は12名参加  
来期県連交流山行10月26日登山バス形式(西大和担当)

### ・運営委員会(総会に向けての資料作り)

2月22日(土) 14:00~、3月8日(土) 13:30~

### ・夏山山行①甲斐駒・千丈(一般コース)7月下旬頃、

②北アルプス表銀座コース(一般コース)8月上旬頃

③剣岳(中級コース)8月下旬頃

### ・3月16日(日) 女性部山行 リーダー村田さん

大和三山を予定しているがコースは検討中

(都築 周作)

# 運営委員会だより

【日 時】2014年2月22日（土）14：00～16：00 事務所

【出席者】島崎、杉村、内田、藤本、村田、多賀、都築

## 案件

### 1. 第32期活動報告について

第32期「自然保護部」活動報告について

第32期「教育部」活動報告について

第32期「女性部」活動報告について

第32期「会報部」活動報告について

活動報告については、それぞれ若干の修正があった。

### 2. 2013年度山行実績について

### 3. 第33期活動方針（案）について

第33期「自然保護部」活動方針（案）について

第33期「教育部」活動方針（案）について

第33期「女性部」活動方針（案）について

第33期「会報部」活動方針（案）について

活動方針案についても若干の修正があったので各自修正後に会長に報告

### 4. 2014年度行事予定表について

### 5. 2014年度山行リーダー表について

9月の女性部山行と10月の例会山行2を交代した以外は原案どおり承認。

また、各山行リーダーで都合が悪ければ次回の室内例会で各自で交代する。

なお、夏山山行については、室内例会で各山行ごとに募集した中からリーダーを選ぶことになった。

※ 次回の運営委員会は、3月8日（土）の予定だったが、会計報告についてはメールで確認することになったので中止となった。

（都築 周作）

第381号（2014年3月号）

# 西大和つうしん

2014年2月26日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会  
<http://www.nishiyamatoyama.org/>